



2024年 6月17日
神島化学工業株式会社
代表取締役社長 布川 明
(証券コード:4026)

2024年4月期 決算説明資料

～決算概要及び中期経営計画～

I	2024年4月期 業績	2	III	株主還元	19
1.	業績概要	3	1.	株主還元	20
2.	営業利益分析	4	IV	補足資料	21
3.	セグメント別業績	5	1.	当社について	22
4.	財政状態	7	2.	環境への取組み	33
5.	キャッシュ・フローの状況	8	3.	資本コストや株価を意識した経営指標	34
II	中期経営計画(ローリング) －2025年4月期～2027年4月期	9			
1.	計画概要	10			
2.	2025年4月期～2027年4月期 業績計画	11			
3.	2025年4月期 業績予想	12			
4.	化成品事業：マグネシウム	13			
5.	化成品事業：セラミックス	15			
6.	窯業系建材事業	17			

注意事項

本資料には、神島化学工業の業績に関して、歴史的事実および将来の見通しが含まれています。これらの見通しは将来の業績を完全に見通したものであるとは限らず、将来の業績に影響を与えるリスクや不確実な要素が含まれており、実際の業績は様々な要素によりこれらの見通しとは異なることがあります。

I 2024年4月期 業績



I-1.業績概要

(単位：百万円)

	2023/4期 通期実績	2024/4期 通期実績	前期比		2024/4期 通期予想(※3)	予想比	
			増減金額	増減率		増減金額	達成率
売上高	23,986	25,974	+1,988	+8.3%	25,700	+274	101.1%
建材	14,398	14,144	△254	△1.8%	14,400	△255	98.2%
化成品	9,587	11,829	+2,242	+23.4%	11,300	+529	104.7%
マグネシウム	8,236	9,838	+1,601	+19.4%	9,500	+338	103.6%
セラミックス	1,351	1,991	+640	+47.4%	1,800	+191	110.7%
営業利益	2,167	2,117	△50	△2.3%	2,200	△82	96.3%
建材(※1)	1,242	922	△320	△25.8%	1,145	△223	80.5%
化成品(※1)	1,514	1,844	+329	+21.8%	1,683	+160	109.5%
経常利益	2,142	2,073	△68	△3.2%	2,200	△126	94.3%
(経常利益率)	(8.9%)	(8.0%)	—	—	(8.6%)	—	—
当期純利益	1,533	1,620	+87	+5.7%	1,600	+20	101.3%
減価償却費	1,242	1,802	+559	+45.1%	1,892	△89	95.3%
EBITDA(※2)	3,410	3,920	+509	+15.0%	4,092	△171	95.8%

※1 建材・化成品の営業利益は、全社費用調整前金額で表示、※2 (営業利益+減価償却費)

※3 公表日2023年6月12日

◇ 売上高は建材事業(△1.8%)減収、化成品事業のマグネシウム(+19.4%)・セラミックス(+47.4%)増収

◇ 営業利益は、建材事業(△25.8%)減益、化成品事業(+21.8%)増益

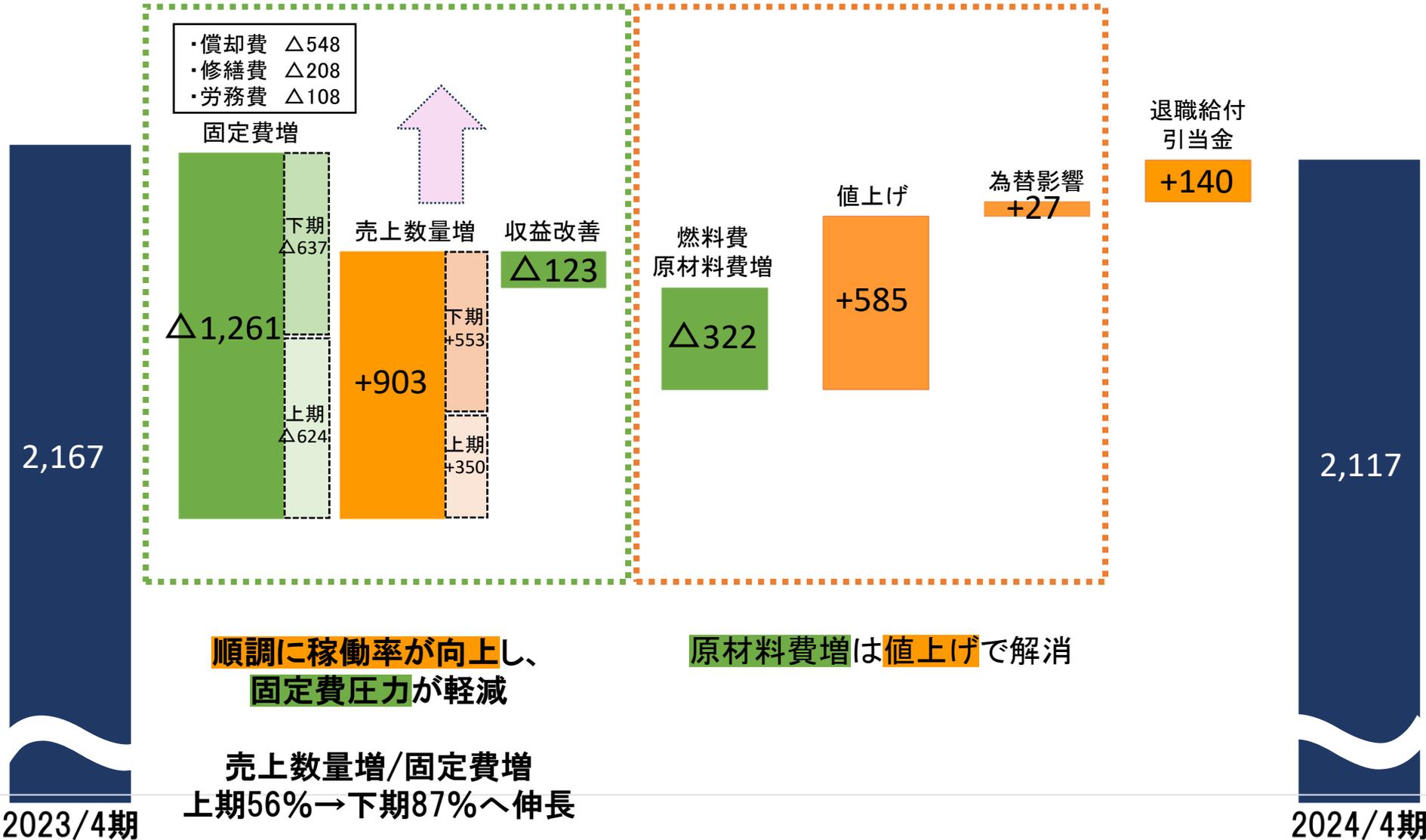
◇ EBITDAは、509百万円増(+15.0%)

◇ 尚、予想比では概ね予想通り、全社の売上高101.1%、当期純利益101.3%の達成率

I-2. 営業利益分析

営業利益の増減要因(対前期比)

(単位：百万円)



I-3.セグメント別業績【窯業系建材事業】

(単位：百万円)

	2023/4期 通期実績	2024/4期 通期実績	前期比		2024/4期 通期予想(※)	予想比	
			増減金額	増減率		増減金額	達成率
売上高	14,398	14,144	△254	△1.8%	14,400	△255	98.2%
住宅	11,513	11,687	+174	+1.5%	11,632	+54	100.5%
高級軒天ボード	3,110	3,291	+180	+5.8%	3,166	—	—
(高級軒天比率)	(21.6%)	(23.3%)	—	—	(22.0%)	—	—
非住宅	2,885	2,457	△428	△14.8%	2,767	△309	88.8%
(非住宅比率)	(20.0%)	(17.4%)	—	—	(19.2%)	—	—
セグメント利益	1,242	922	△320	△25.8%	1,145	△223	80.5%

(参考)

(単位：万戸)

※ 公表日2023年6月12日

新設住宅着工戸数	86.0	80.0	△6.0	△7.0%
----------	------	------	------	-------

- ◇ 住宅分野は、注力製品である住宅用高級軒天ボードの伸びが寄与し、増収
- ◇ 非住宅分野は、高層ビル用耐火パネルが工事の遅れにより、減収
- ◇ セグメント利益は、値上げや高付加価値製品(高級軒天ボード)の拡販を実施したが、減収影響や固定費増により、減益(△25.8%)

I-3.セグメント別業績【化成品事業】

(単位：百万円)

	2023/4期 通期実績	2024/4期 通期実績	前期比		2024/4期 通期予想(※)	予想比	
			増減金額	増減率		増減金額	達成率
売上高	9,587	11,829	+2,242	+23.4%	11,300	+529	104.7%
マグネシウム	8,236	9,838	+1,601	+19.4%	9,500	+338	103.6%
国内	4,035	4,368	+333	+8.3%	4,206	+162	103.9%
海外	4,201	5,469	+1,268	+30.2%	5,293	+175	103.3%
(海外比率)	(51.0%)	(55.6%)	—	—	(55.7%)	—	—
セラミックス	1,351	1,991	+640	+47.4%	1,800	+191	110.7%
セグメント利益	1,514	1,844	+329	+21.8%	1,683	+160	109.5%

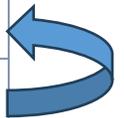
※ 公表日2023年6月12日

- ◇ マグネシウムは、難燃水酸化マグネシウムや酸化マグネシウムの増産設備稼働により増収
- ◇ セラミックスは、蛍光体や蓄冷材の増加により大幅な増収(+47.4%)
- ◇ セグメント利益は、燃料費・原材料費の上昇による影響や償却費などの固定費増に対して、値上げや拡販を実施し増益(+21.8%)
- ◇ 尚、予想比でも上振れ、全社の売上高104.7%、セグメント利益109.5%の達成率

I -4.財政状態

(単位：百万円)

	2023/4期 期末	2024/4期 期末	前期末比
現金及び預金	2,148	1,174	△973
売上債権	4,968	4,751	△216
棚卸資産	4,678	5,097	+418
建物、機械装置	8,573	14,361	+5,788
建設仮勘定	4,720	415	△4,305
資産計	29,389	29,747	+357
仕入債務	3,841	2,963	△878
借入金	7,966	9,943	+1,977
負債計	18,831	17,837	△993
純資産計	10,558	11,909	+1,350
負債・純資産計	29,389	29,747	+357
(自己資本比率)	35.7%	39.8%	+4.1%



I -5. キャッシュ・フローの状況

(単位：百万円)

	2023/4期	2024/4期
1. 営業活動によるキャッシュ・フロー	1,817	3,342
実質営業キャッシュ・フロー	3,355	3,841
税引前当期純利益	2,112	2,038
減価償却費	1,242	1,802
運転資金キャッシュ・フロー ※	△986	△1,082
2. 投資活動によるキャッシュ・フロー	△4,166	△5,641
固定資産の取得	△4,178	△5,592
3. 財務活動によるキャッシュ・フロー	2,625	1,325
借入金純増減(減：△)	3,125	1,977
配当金の支払	△343	△370
4. 現金・現金同等物増減(減：△)	276	△973
5. 現金・現金同等物当期末残高	2,148	1,174

※ 運転資金キャッシュ・フロー = 売上債権増減 + 棚卸資産増減 - 仕入債務増減

Ⅱ 中期経営計画(ローリング)

—2025年4月期～2027年4月期

KONOSHIMA

・ 2025年4月期～2027年4月期 の経営戦略

(1) 基本方針

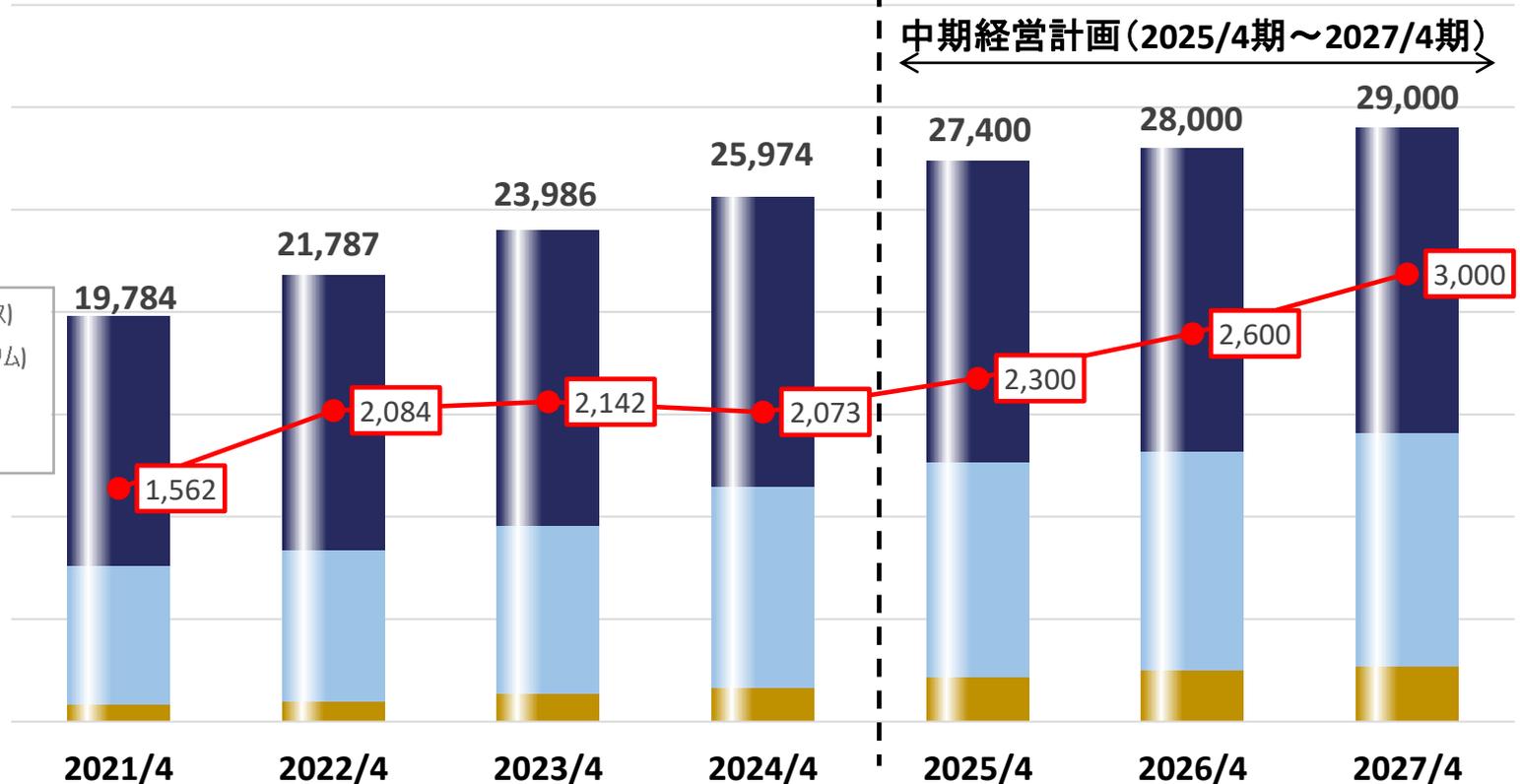
- ・環境対策等の社会課題へ対応することによって持続的成長モデルを構築し、社会貢献と利益拡大を両立
- ・資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた対応

(2) 基本方針に応じた活動内容

- ①建材と化成品のハイブリッド技術による排ガスCO₂の固定化と資源循環型製品の提供
- ②マグネシウム事業の大型設備投資効果を発揮し、環境や健康分野への展開強化
- ③オンリーワン／セラミックス製品の光学系デバイス等の新規市場開拓、並びに核融合に繋がる大出力レーザー市場における「大型レーザー結晶」の需要拡大への対応

Ⅱ -2. 2025年4月期～2027年4月期 業績計画

(単位：百万円)



自己資本比率	45.6%	37.7%	35.7%	39.8%	42.3%	46.5%	51.6%
総資産	18,602	24,697	29,389	29,747	31,200	31,400	31,400
純資産	8,540	9,365	10,558	11,909	13,200	14,600	16,200
設備投資額	1,685	4,522	4,273	3,846	2,742	2,210	1,700
ROE	13.6%	15.3%	15.5%	14.5%	13.2%	13.0%	13.6%
EBITDA	2,492	3,157	3,410	3,920	4,399	4,800	5,300

Ⅱ -3. 2025年4月期 業績予想

	2024/4期 通期実績		2025/4期 通期予想		通期予想実績比	
	上期	上期	上期	上期	金額	増減率
売上高	25,974	12,612	27,400	13,500	+1,425	+5.5%
建材	14,144	7,096	14,700	7,300	+555	+3.9%
化成品	11,829	5,516	12,700	6,200	+870	+7.4%
マグネシウム	9,838	4,631	10,500	5,200	+661	+6.7%
セラミックス	1,991	884	2,200	1,000	+208	+10.5%
営業利益	2,117	893	2,350	1,125	+232	+11.0%
経常利益	2,073	875	2,300	1,100	+226	+10.9%
（経常利益率）	(8.0%)	(6.9%)	(8.4%)	(8.1%)	—	—
当期（四半期）純利益	1,620	654	1,650	800	+29	+1.8%
減価償却費	1,802	809	2,049	1,009	+246	+13.7%
EBITDA	3,920	1,702	4,399	2,134	+478	+12.2%
設備投資額	3,846	3,220	2,742	1,277	△2,452	△63.1%
配当（円/株）	42	21	44	22	+2	+4.8%
（配当性向）	(23.5%)	(29.1%)	(24.1%)	(24.9%)	—	—

（単位：百万円）

〔2025/4期
前提〕

項目	数値	単位
為替	145	円/\$

◇ 建材は、高付加価値製品の高級軒天ボードや耐火パネル拡販により増収

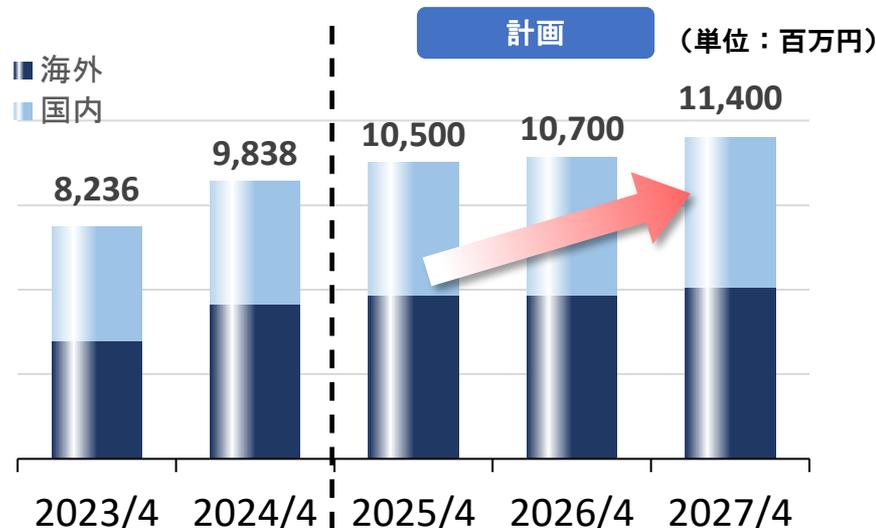
◇ 化成品は、前期大型設備稼働によりマグネシウム、セラミックス共に増収

◇ 損益面では、償却費などの固定費増はあるものの、売上増、値上、収益改善により増益見込

Ⅱ -4. 化成品事業：マグネシウム

① 中期経営計画（2025/4期～2027/4期）

化成品事業（マグネシウム）売上高



完成年月	投資内容	投資金額
2022年4月	酸化マグネシウム顆粒設備	13億円
2023年6月	難燃水酸化マグネシウム増産設備	27億円
2023年10月	酸化マグネシウム増産設備	28億円

売上高全体に占めるマグネシウム売上高比率

2023/4 (実績)	2024/4 (実績)	2025/4 (計画)	2026/4 (計画)	2027/4 (計画)
34%	38%	38%	38%	39%

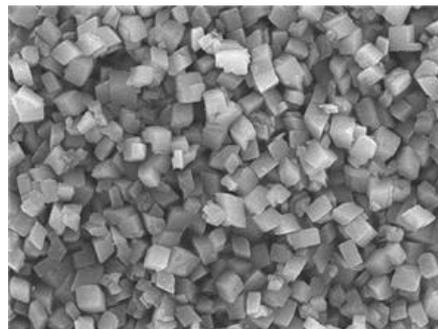
中期経営計画（2025/4期～2027/4期）重点項目

■ 2024年4月期完成の大型設備投資による拡販と高付加価値品への販売シフト

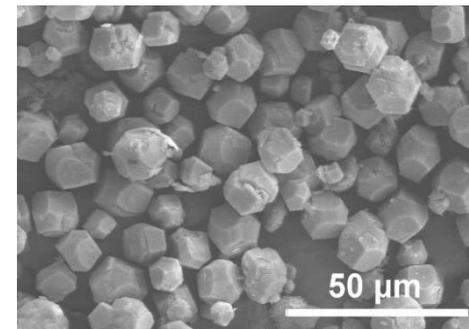
- ・医薬、食添などヘルスケア分野への拡販
- ・再生可能エネルギー、高効率化などエネルギー分野へ拡販
- ・xEV用途への販売強化

■ 高機能・高付加価値の製品開発

- ・粒子コントロール技術による高機能製品開発
- ・排ガスCO2と海水を活用した資源循環型製品の開発
- ・環境対応分野向け高機能製品開発



13 合成ペーサイト「アルキューブ」

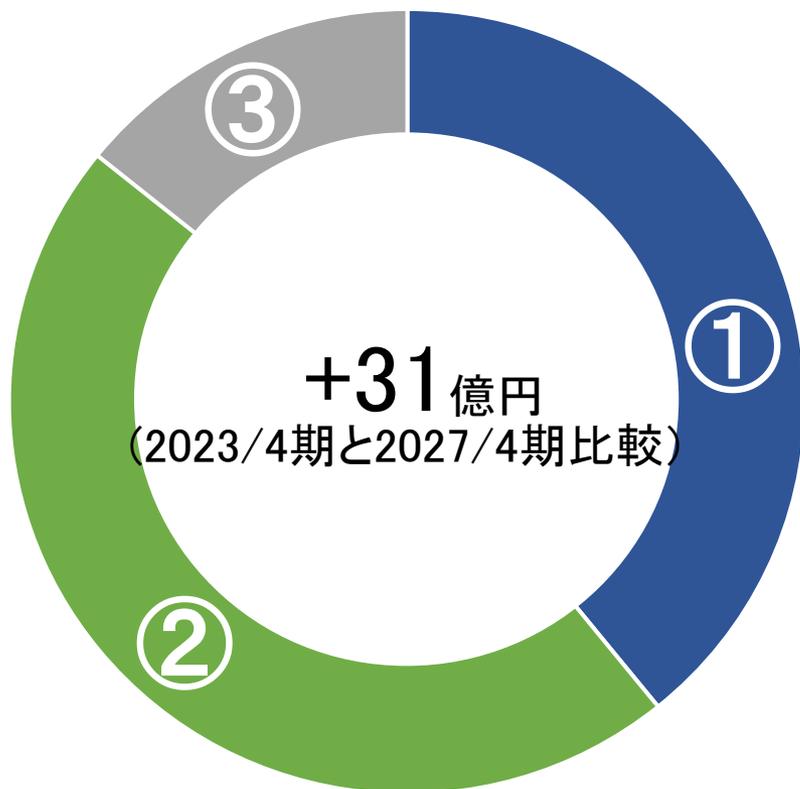


合成マグネサイト「マグサーモ」

Ⅱ -4.化成品事業：マグネシウム

②大型設備投資(2024年4月期完成)による拡販

製品別拡販計画



① 酸化マグネシウム

- ・輸出/国内サプリア向け顆粒品(免疫補助サプリア向け)
- ・国内医薬用(便秘薬、制酸剤向け)
- ・工業用途(高性能、エネルギー分野等)

② 難燃水酸化マグネシウム

- ・xEV自動車や新造船船向け電線など

③ 新規開発品

- ・放熱フィラー「合成マグネサイト」
- ・アルミ系フィラー「合成ベーマイト」
- ・機能性フィラー、吸着剤 等

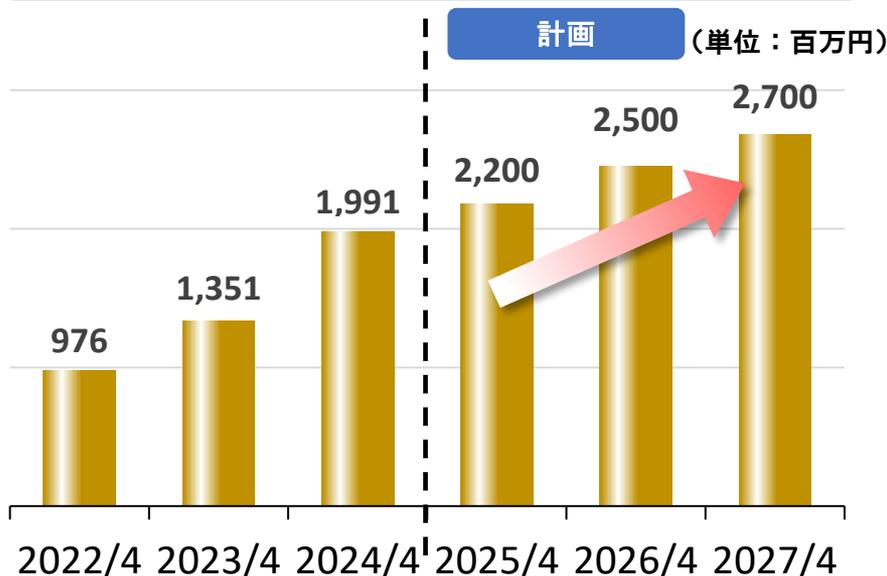
【その他事項】 排ガスCO₂の再利用

- ・排ガスCO₂を固定化し炭酸マグネシウムを製造
- ・海水の淡水化による工業用水の確保

Ⅱ -5.化成品事業：セラミックス

①中期経営計画(2025/4期～2027/4期)

化成品事業(セラミックス)売上高



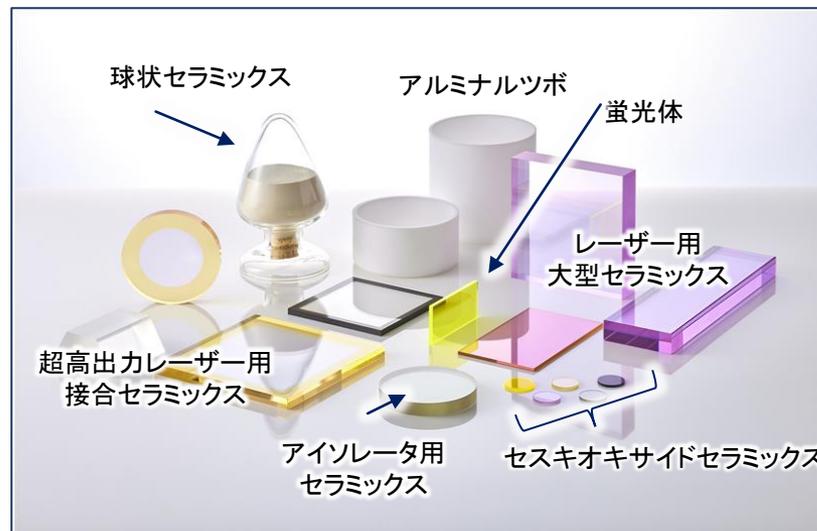
完成年月	投資内容	投資金額
2021年6月	セラミックス新工場	23億円

売上高全体に占めるセラミックス売上高比率

2022/4 (実績)	2023/4 (実績)	2024/4 (実績)	2025/4 (計画)	2026/4 (計画)	2027/4 (計画)
4.5%	5.6%	7.7%	8.0%	8.9%	9.3%

中期経営計画(2025/4期～2027/4期) 重点項目

- (核融合に繋がる)大出力レーザー市場でキーパーツとして必要とされる「大型レーザー結晶」需要への対応
- 「民生用小型レーザー結晶」への展開(高ビーム品質)
- 生産性改善(自動化・省人化など含む)による量産体制の強化と更なる高収益化



Ⅱ -5.化成品事業：セラミックス

②工場の本格稼働（2022年4月期完成）による製品拡販

製品別拡販計画



① 蛍光体・小型レーザー

- ・車載用途蛍光板増加
- ・光学系デバイス小型レーザー等への展開

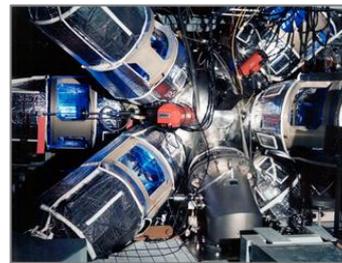
② 蓄冷材

- ・医療用MRI等の極低温冷凍機向けに堅調に推移

③ 大出力レーザー

- ・「大出力レーザー」の本格展開
- ・レーザー核融合発電へ向けた研究需要の拡大^(注)

(注)2023年3月5日放送 NHK Eテレ「サイエンスZERO」にて当社の透明セラミックスを紹介



【大阪大学 レーザー科学研究所】



左：ターゲットチャンバー 右：ビームライン

Ⅱ -6. 窯業系建材事業

ユニークなビジネスモデルによる排ガスCO2の固定化と資源循環型製品の提供

- ・製造工程からの排ガスCO2と産業廃棄資源を活用した炭酸化合物を建材製品の原料として活用
- ・全国の施工現場で発生した端材を回収・粉砕し建材製品の原料として再利用

CO2固定化フロー

製造過程で排出したCO2を回収し原料として活用

現場からの端材回収・再利用フロー

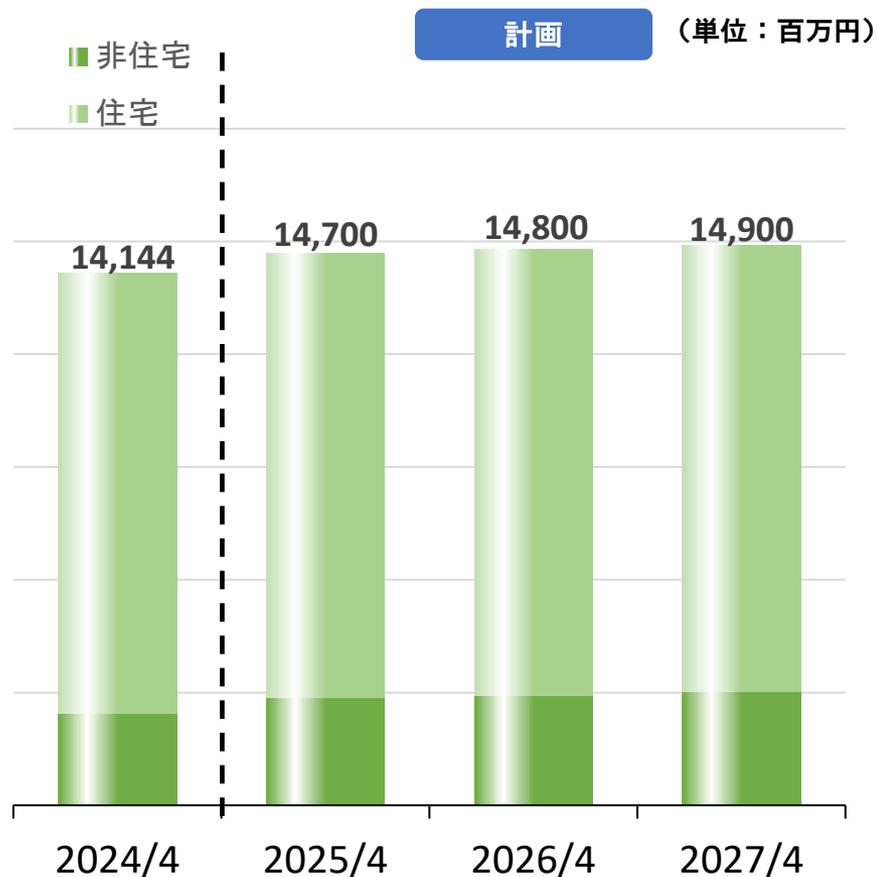
全国規模で端材回収し原料として再利用



Ⅱ -6.窯業系建材事業

①中期経営計画(2025/4期～2027/4期)

建材事業売上高



中期経営計画(2025/4期～2027/4期) 重点項目

- 資源循環型建材(CO2固定化建材)の立ち上げ
- 省力化・環境提案(プレカット・端材回収など)の販売促進強化
- 非住宅市場での販売チャネル強化による高付加価値品の拡販

《高級軒天と意匠統一化したサイディング》

DRESSE PREMIUM 『アルテザート』(軒天井ボード)
(ドレッセプレミアム)



『アルテミュール』(サイディング)

DRESSE CUSTOMIZE
(ドレッセ カスタマイズ)

Ⅲ 株主還元



Ⅲ -1.株主還元

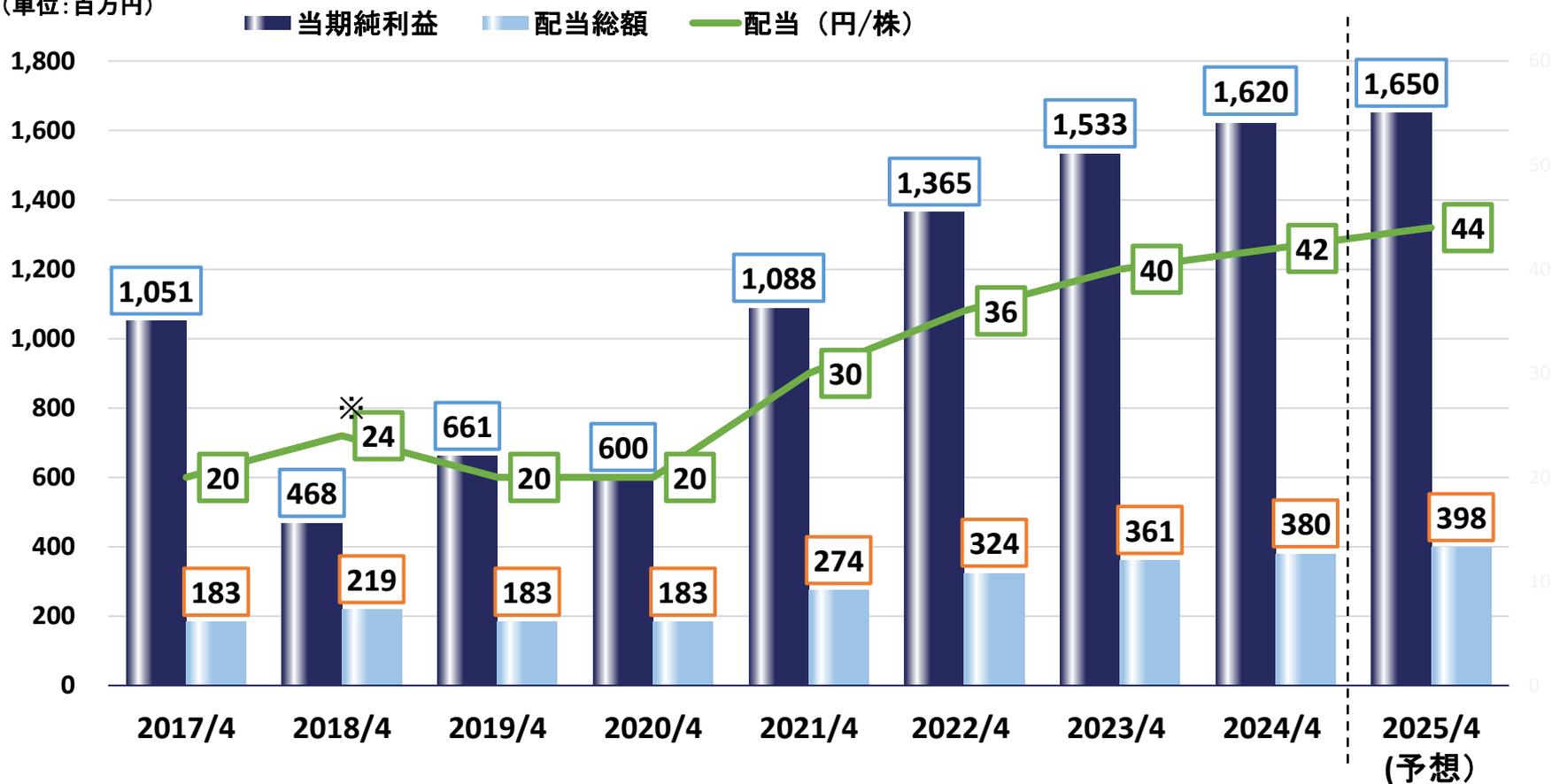
◆ 配当方針

- ・ 利益水準、配当性向及び内部留保(設備投資資金)の確保等を総合的勘案

◆ 配当予想

- ・ 2025年4月期は、年間配当44円を予想

(単位:百万円)



配当性向	2017/4	2018/4	2019/4	2020/4	2021/4	2022/4	2023/4	2024/4	2025/4 (予想)
	17.4%	46.9%	27.7%	30.5%	25.2%	23.9%	23.6%	23.5%	24.1%

※内4円は、創業100周年記念配当

IV 補足資料



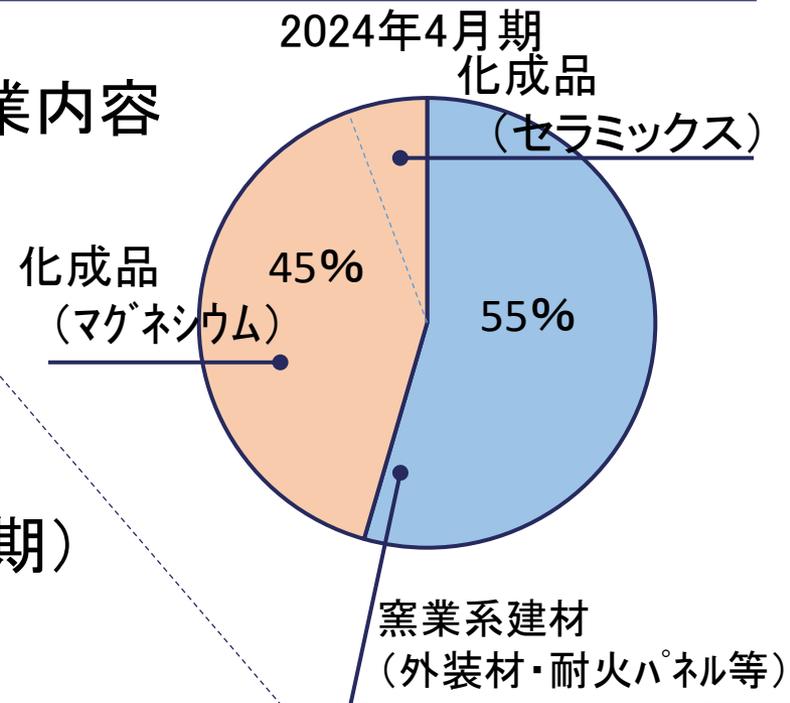
経営の基本方針

無機化学の可能性を追求し

**「顧客満足を第一に考え、
より広く深く社会に貢献していく」**

創業 1917年6月
設立 1946年3月
資本金 13億20百万円
従業員 657名
売上高 259億74百万円（2024年4月期）
代表者 代表取締役社長 布川 明

事業内容



IV -1.当社について【沿革】

設立

1946年

1917年

創業 (株)神島硫酸製造所
(後の神島人造肥料(株))



1949年

炭酸マグネシウムの製造を開始

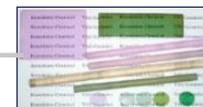
1957年

酸化マグネシウムの製造を開始



1961年

炭酸カルシウムの製造を開始



けい酸カルシウム板の製造を開始

1972年

押出法による
外壁材の製造開始

1984年

1989年

科学技術庁無機材質研究所との共同研究で
YAG透明セラミックスの合成に成功 製品化に着手



事業譲渡を受け、
ラムダ事業を開始

2015年

2006年

難燃水酸化マグネシウムの製造開始



2017年

創業 100周年



©2017 Kojishima Chemical Co., Ltd.

テクニカルセンターの開設

2018年

2021年

セラミックス新工場完成



現在

IV -1.当社について【拠点】



IV -1.当社について【窯業系建材事業】

・住宅分野（外装）

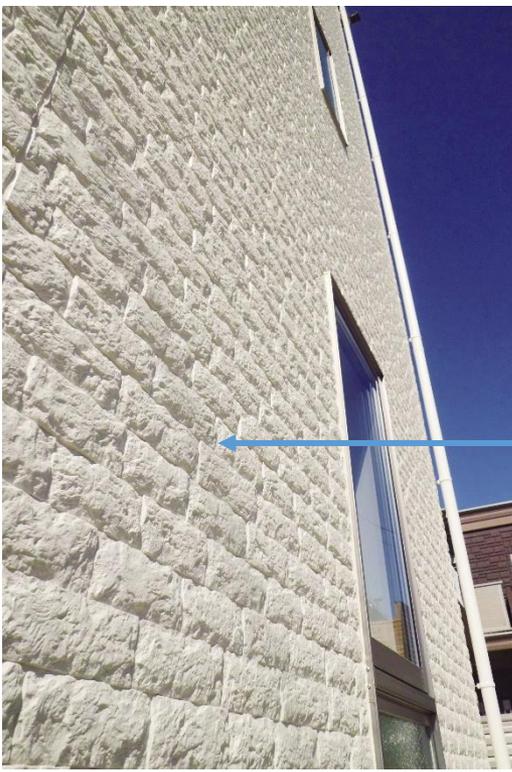


外部造作材はふいた（破風板）
寒冷地域の凍害にも強い
「押出製法」の外部造作材
GOOD DESIGN AWARD 2015 受賞



軒天井ボード

木目柄など多彩な
バリエーションの軒天井ボード
GOOD DESIGN AWARD 2015 受賞
GOOD DESIGN AWARD 2020 受賞



窯業サイディング
18mm厚以上に特化し
深彫りの陰影で本物志向
のデザインを追求した高級
外壁材

顧客の指定色で外壁材を
塗装するオーダーカラー対応



軒天ボード（木目柄）と
調和する高意匠外壁材を
ラインナップ

IV -1.当社について【窯業系建材事業】

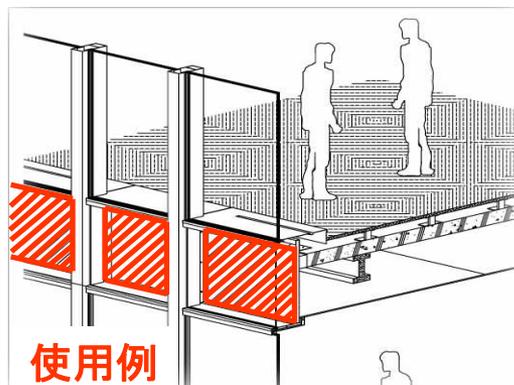
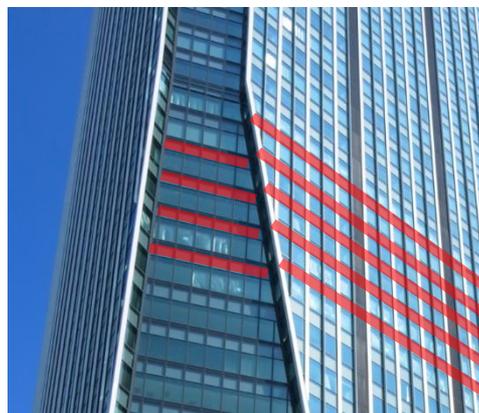
・非住宅分野(外装)

ソニックライトパネルNAS

- ・中・高層ビルのカーテンウォール工法分野でシェア独占
国内最大サイズのパネルを完全プレカット



虎ノ門ヒルズ



使用例

LAMBDA ラムダ

- ・高強度を持ち味とする押出成形セメント板 (ECP)としては業界最軽量
- ・塗装によりメタリックやパールの光沢感、コンクリートや石の風合いを表現し幅広いデザインバリエーションが特徴

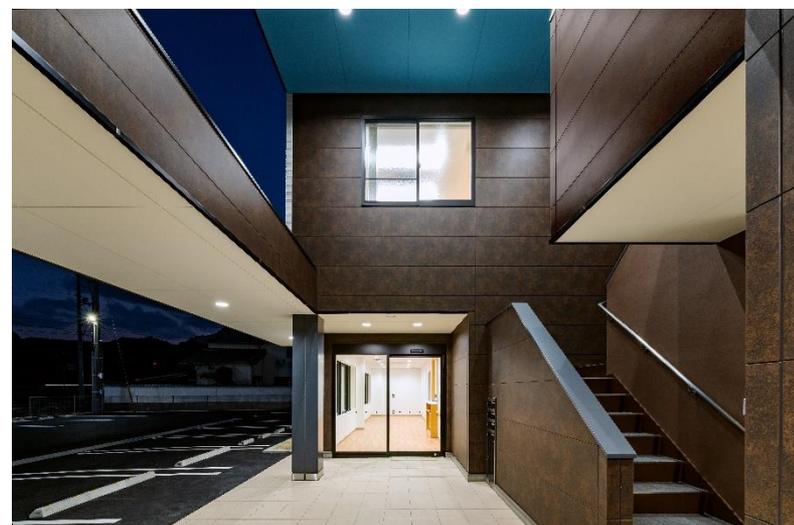


IV -1.当社について【窯業系建材事業】

・非住宅分野(外装)



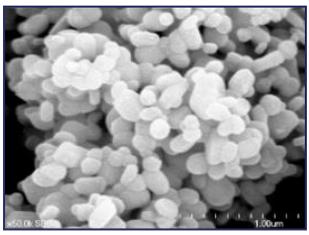
住宅分野だけでなく非住宅分野にも浸透、ご採用頂く事例を増やしております



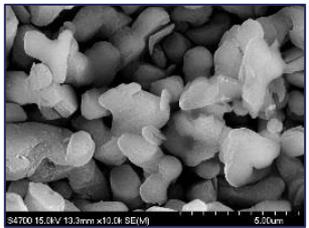
IV -1.当社について【化成品事業-マグネシウム】

■ 通常ラインナップ商品

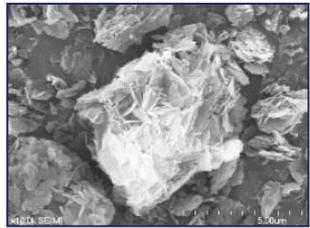
『海水法』により、『安価』で『安定供給』可能
天然原料を用い、高品位のマグネシウム化合物を製造



酸化マグネシウム



水酸化マグネシウム



炭酸マグネシウム

自動車
ゴム部品



ケーブル被覆充填材



天然ゴム充填剤



医薬用原薬
ミネラルサプリメント



電気電子機器材料

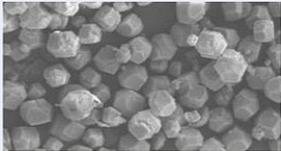
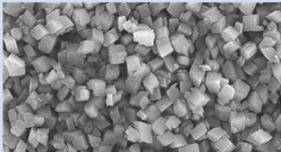
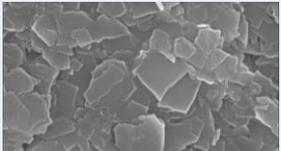
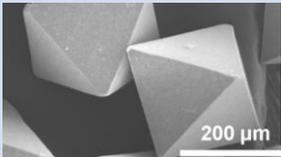
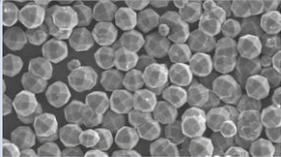


インク



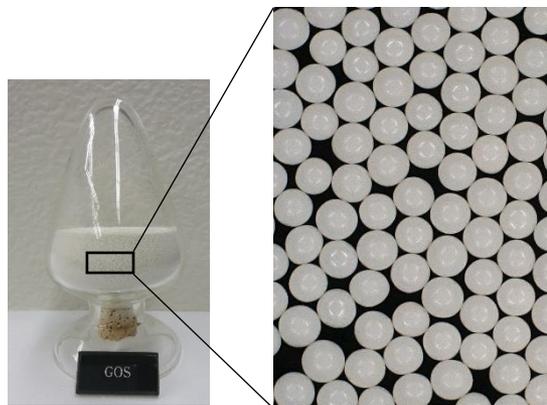
IV -1.当社について【化成品事業-マグネシウム】

◆新規開発品

<p>マグサーモ® (マグネサイト)</p>	<p>$MgCO_3$</p>		<ul style="list-style-type: none"> ▶ 比較的高い熱伝導性 ▶ モース硬度3.5(低摩耗性) ▶ 擬球状、紡錘状粒子も有り
<p>アルキューブ® (ベーマイト)</p>	<p>$AlOOH$</p>		<ul style="list-style-type: none"> ▶ 熱分解温度500℃ ▶ 難燃性付与可能 ▶ 耐酸・耐アルカリ性
<p>板状単分散 炭酸マグネシウム</p>	<p>$4MgCO_3 \cdot Mg(OH)_2 \cdot 4H_2O$</p>		<p>高アスペクト比粒子</p> <ul style="list-style-type: none"> ▶ 汎用品より高い分解温度 ▶ 高分散性、高配向性
<p>合成タイチャイト (合成アイテライト)</p> <p>合成アナルサイム</p>	<p>$MgCO_3 \cdot Na_2CO_3 \cdot 0.5Na_2SO_4$</p> <p>$NaAlSi_2O_6 \cdot H_2O$</p>	 	<ul style="list-style-type: none"> ▶ アクリル樹脂に近い屈折率 (透明性維持可能) ▶ 粒度分布がシャープ ▶ 八面体や二十面体という ユニークな粒子

IV -1.当社について【化成品事業-セラミックス】

◆極低温冷凍機用



◆レーザー用



◆アイソレータ用

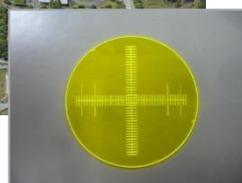


◆シンチレータ



大型放射光施設SPring-8

「国立研究開発法人理化学研究所」提供



◆蛍光体



IV -1.当社について【化成品事業-セラミックス】

世界初「透明・大型セラミックス」の開発に成功

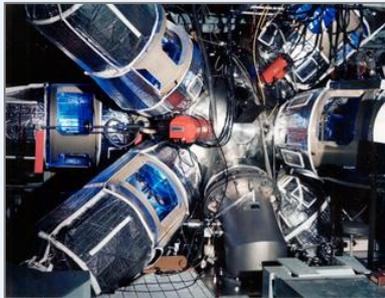
使用用途例

レーザー加工機、レーザーセンサー、シンチレータなど

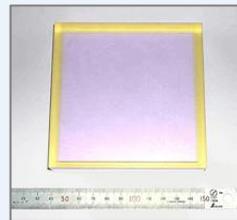
レーザー核融合発電(慣性核融合発電)

レーザーで水素の核融合反応を起こさせて、
エネルギーを取り出す発電システム

この研究開発は、当社のYAGセラミックスを使用



ターゲットチャンバー



大出力レーザー用 大型YAGセラミックス



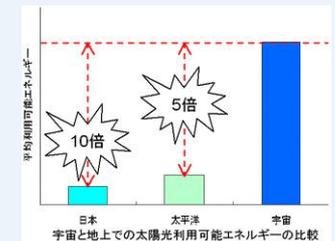
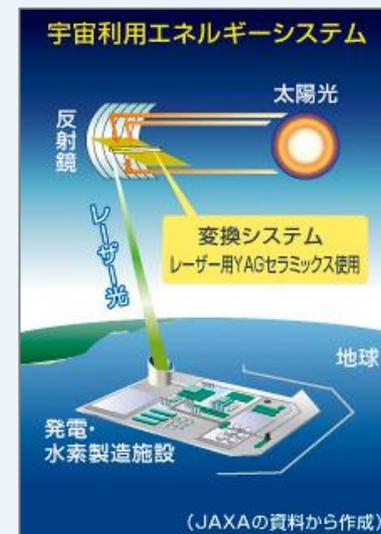
大阪大学 レーザー科学研究所

ビームライン

宇宙太陽光利用システム(SSPS)

ミラーで集光した太陽光でレーザー媒質を励起させて
レーザー発振させる

当社は、太陽光を効率よく励起させられるレーザー結晶の作製を、世界
で初めて成功させた(YAGセラミックス一部使用)



IV -1.当社について【化成品事業-セラミックス】

レーザー研究に関する動向

世界は**超高出力(10PW)・高繰り返し(100Hz)**へ

(**セラミックスでしか到達できない領域**へ)

レーザー核融合発電、クリーン水素製造、宇宙デブリ対策など

人類が直面している問題への解決策の一つとして精力的に開発を検討

世界の開発状況及び販売先

日本

- ・ 大阪大学レーザー科学研究所の**革新的パワーレーザー開発プロジェクト「J-EPoCH」**が始動
2022年度からコアユニットとなる**100J、100Hzのセラミックスレーザー「SENJU」**の開発がスタート
- ・ 国内メーカーやスタートアップ企業数社も国家プロジェクト(内閣府、NEDO、JST)で開発

アメリカ合衆国

- ・ 2022年12月5日に**Lawrence Livermore研究所**にて世界初の核融合の点火に成功し、世界を牽引
レーザー核融合実験で**投入レーザー光の1.5倍のエネルギー**を取り出すことに成功

EU(欧州連合)

- ・ 連合各国で資金を出し合い、**HiLASE**や**ELI**と呼ばれる二大プロジェクトを展開
- ・ 世界初の100J級セラミックレーザーを開発、大出力レーザー研究の牽引役となりつつある

IV -2.環境への取組み

窯業系建材

マグネシウム

セラミックス

地球の未来のために
こうのしま
神島化学工業はecoでも
社会に貢献しています。



すべての事業で環境への取組みを推進しています

グリーンエネルギーの実用化へ

世界各国で進められている核融合発電プロジェクトへレーザー素材で参画しています
人工衛星から太陽エネルギーを地球に送る宇宙太陽光発電システムでも、レーザー発振媒体として活用されています

LED活用の多様化へ寄与

青色LEDの光を白色光へ変換し、照明などへ応用可能にする変換材料として当社のYAGフィルターが注目されています

環境にやさしい素材づくり

火災や焼却時に有害ガスが発生しない環境調和型のエコ電線の被覆材に、神島化学のノンハロゲン難燃剤が使用されています

限りある水資源の保護

化成品事業で汲み上げた海水の一部を工場内で淡水化し、工業用水として利用します

建築現場の廃棄物削減

全国の施工現場で発生した端材を回収・粉砕し建材製品の原料として再利用
工場内で発生した端材/現場から回収した端材は全てリサイクルしています

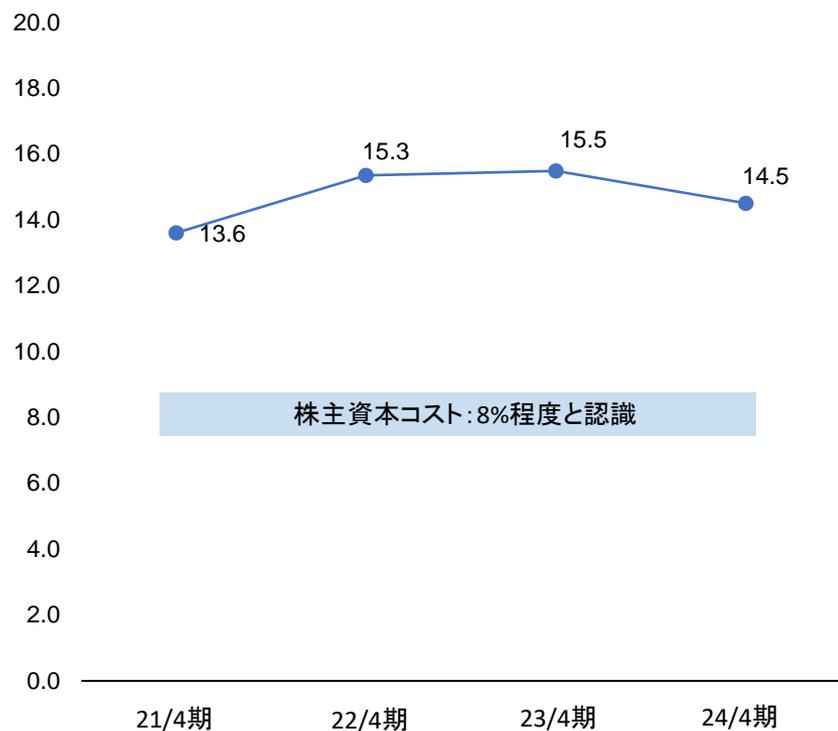
建築物の省エネ・長寿命化

建築物の長寿命化のため、高耐久・高耐候建材製品の開発に注力します
また、軽量・省施工製品を通じ建築現場の省エネにも貢献します

IV -3.資本コストや株価を意識した経営指標

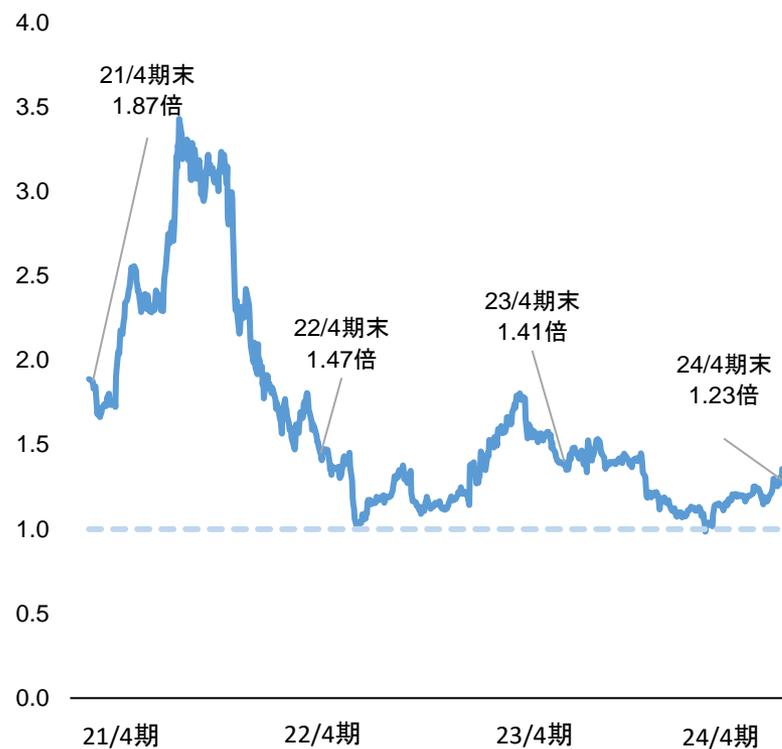
ROE:株主資本コストを上回る水準で推移

ROE(%)



PBR:1.0倍を超えて推移

PBR(倍)





KONOSHIMA